

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 1 月 24 日(2024.1.24)

【公開番号】特開 2022-113197(P2022-113197A)
【公開日】令和 4 年 8 月 4 日(2022.8.4)
【年通号数】公開公報(特許)2022-142
【出願番号】特願 2021-9256(P2021-9256)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 1 月 16 日(2024.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

開放しない普通入球口を始動口 1 とし、遊技盤面上に設けられた作動検出部が遊技球を検出することに基づいて普通図柄に関する当否判定を行い、該当否判定の結果が当りになることに基づき遊技球が入球困難な閉鎖状態から該閉鎖状態よりも遊技球が入球容易な開放状態に変化可能な可変入球口を始動口 2 とし、前記始動口 1 又は前記始動口 2 に遊技球が入球することに基づき抽選を行うと共に変動パターン群から選択された 1 の変動パターンに従って前記抽選の結果を示す図柄を変動表示し、前記抽選に当選すると当選したことを報知する当選図柄を表示した後に当選遊技を実行する弾球遊技機であって、

30

前記抽選に当選しないとき特定図柄を選択することを条件として前記可変入球口の前記開放状態が通常よりも延長された開放延長状態にする時短遊技を予め定められた時短回数実行する時短遊技実行手段と、

前記抽選に当選しないとき終了図柄を選択することを条件として前記時短遊技を終了させる時短遊技終了手段と、

前記始動口 1 に入球したときと前記始動口 2 に入球したときとでは前記特定図柄及び前記終了図柄を選択する確率が相違する図柄選択手段と、

を備えたことを特徴とする弾球遊技機。

40

50